

ヒアリング資料

(平和酒造(株) 山本典正氏)

ものづくりの理想郷

日本酒業界で今起こっていること



平和酒造 株式会社
代表取締役専務 山本典正

• 自己紹介

昭和53年和歌山に産まれる

平成15年京都大学経済学部経営学科卒業

平成15年4月(株)エスプール(人材派遣業)入社

平成16年平和酒造(株)入社 現在代表取締役社長

平成31年京都大学大学院経営管理大学院卒業

※著書

「ものづくりの理想郷

～日本酒業界で今起きていること～」

「メイドインジャパンをぼくらが世界へ」



講演などでお話をしていること

- 40年連続縮小の衰退産業
- モチベーション改革
- 価値のイノベーション



平和酒造について①

- 平和酒造の歴史

昭和3年創業、第二次世界大戦時、酒造り中断

昭和27年再開、平和酒造と命名

祖父の代は下請け、父の代はパック酒の製造

平成17年リキュール鶴梅リリース

平成20年日本酒紀土リリース



受賞歴など

- リキュール鶴梅

天満天神の梅酒大会 総合優勝二回

楽天でリキュール部門で10年連続鶴梅柚子が一位に

- 日本酒紀土

平成26年27年IWCリージョナルトロフィー連続受賞

平成28年酒一1グランプリ優勝、平成31年IWCサケブルワリーオブザイヤー受賞



平和酒造について②

- 平和酒造の特徴

全国約1200社ある中で唯一大卒新卒のみで酒造り
新規プロジェクトの人材が豊富



平和酒造について③

・新しいことに積極的な社風

2016年クラフトビール事業に参入

2018年中田英寿氏とキットカット梅酒でコラボ

2019年堀江貴文氏のロケットに日本酒を燃料として提供



・価値のイノベーション

- ・ 若手の夜明け

若手30歳と年2回渋谷で2000人集客。札幌、博多などでも

- ・ AOYAMA Farmer's Marketでの日本酒イベント

- ・ ロックフェスでウェルカムドリンクに

- ・ DJイベントで日本酒



どうぞよろしくお願ひいたします！

